

キッチンパネル

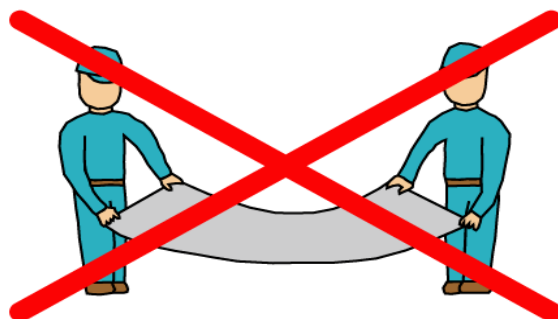
施工マニュアル

目次

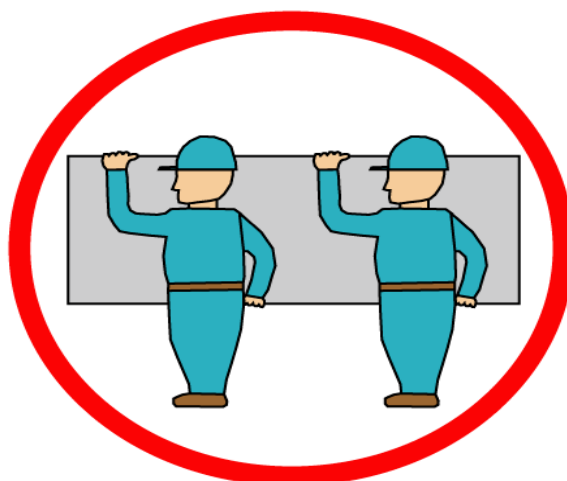
- 現場管理される方へのお願い 1
- 施工される方へのお願い 3
- 部材一覧表 4
- 施工の流れ 5
- 必要工具類 8
- 取付け詳細 9

● 現場管理される方へのお願い

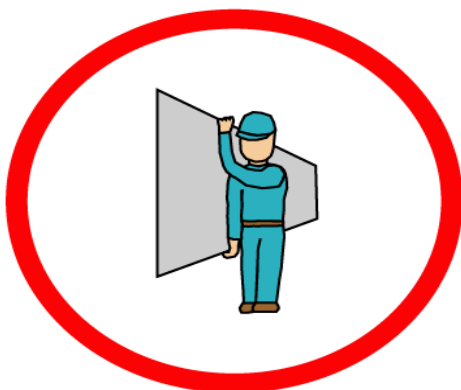
1. 運搬について



- 製品を水平に持ち上げると重心が集まり割れる危険性があります。

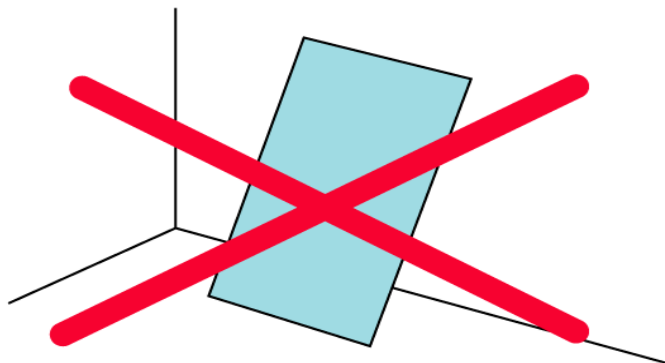


- 基本的には、2人で垂直に持ってください。

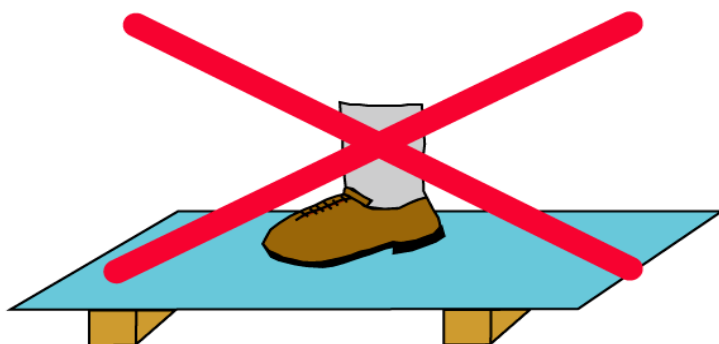


- 1人で持つ場合も必ず立ててから持ち上げてください。

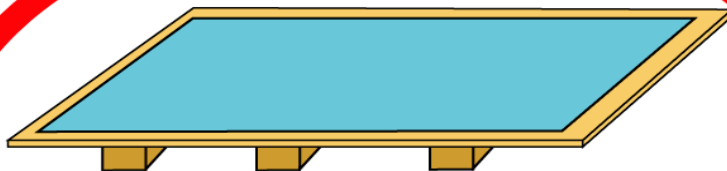
2. キッチンパネルの保管方法



- 立てかけての保管は厳禁です。
パネルが反る恐れがあります。



- 踏み付け厳禁です。



- 必ず平置きしてください。
必ず合板等の敷板をつかってください。
輪木だけの場合は3本使いにしてください。

●施工される方へのお願い

注意

● 取付け壁の確認

キッチンパネル・見切材は、図-1 のように加熱機器から 150mm 以上離して取付けてください。150mm 確保できない場合は、加熱機器の周辺に防熱板を貼ってください。家庭用加熱調理機器に近い場所（150mm 以内）は表面が変色することがあります。

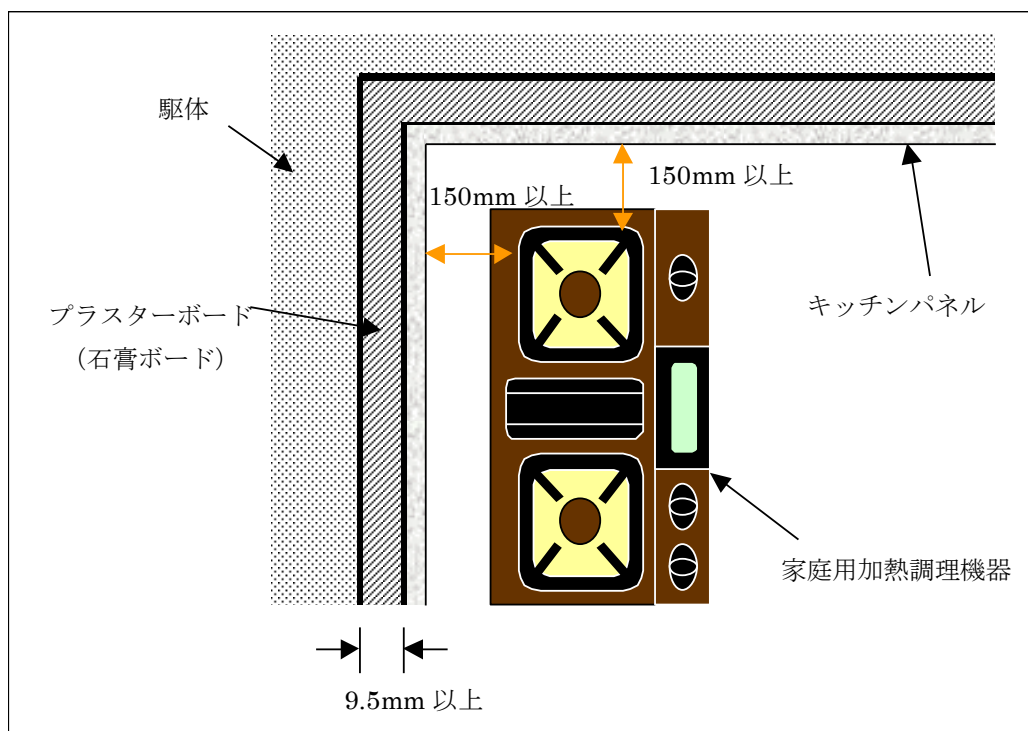


図-1 家庭用加熱調理機器平面図

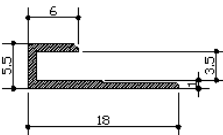
商品設置の際は、火災予防条例など等の関連する法令及びこの説明書にしたがってください。

●部材一覧表

◆キッチンパネル

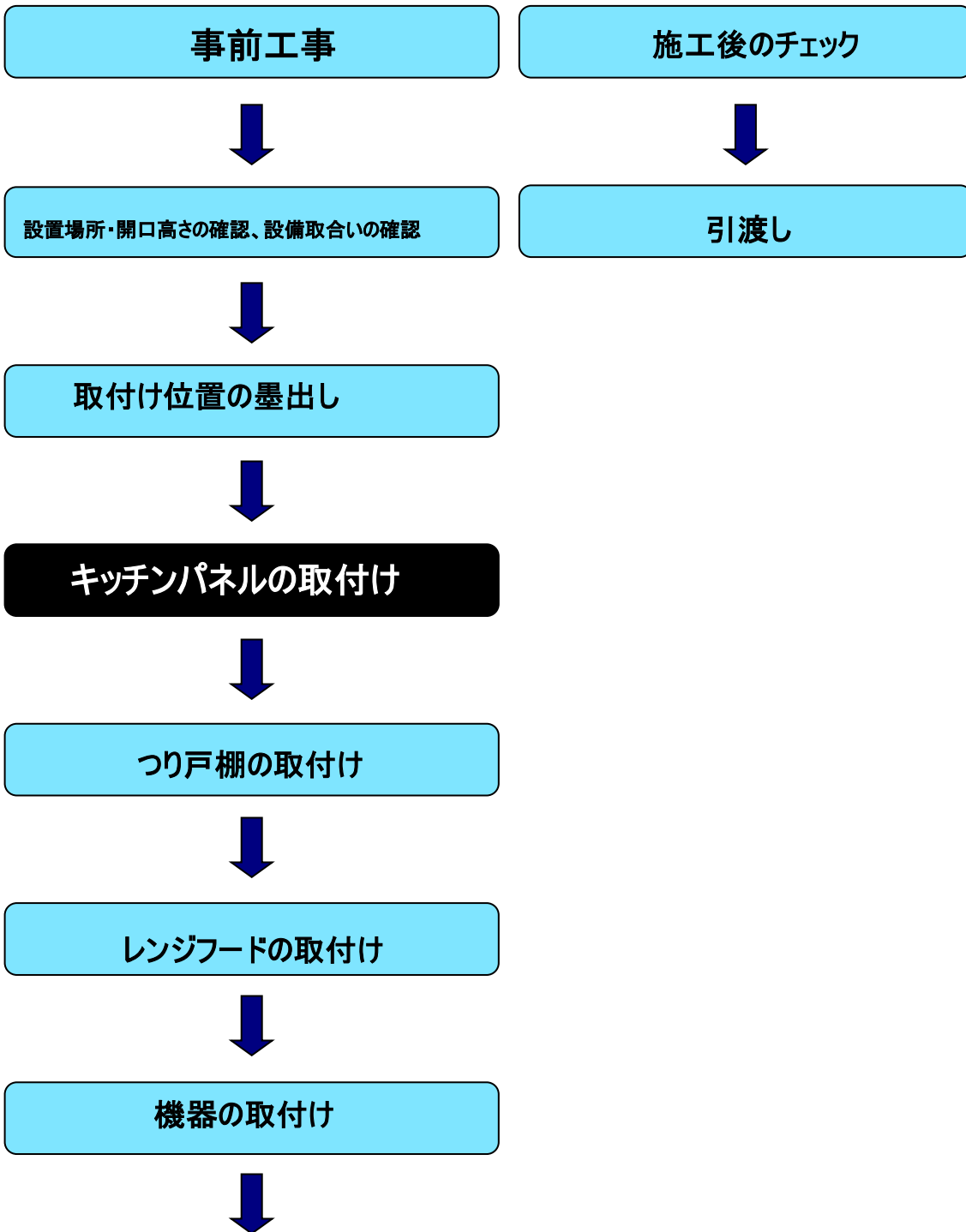
外形寸法	3.2mm×910mm×1200mm
	3.2mm×910mm×1820mm (3'×6')
	3.2mm×910mm×2420mm (3'×8')

◆見切材

姿図			
長さ	2730mm		

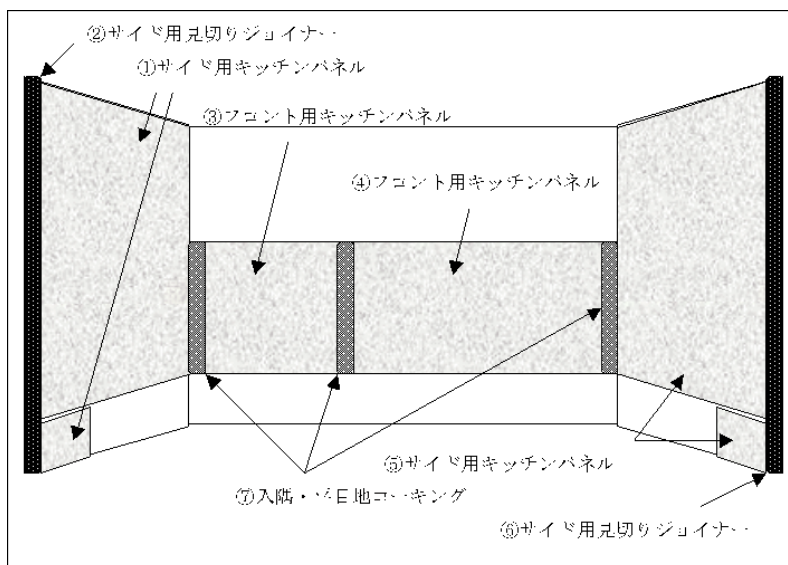
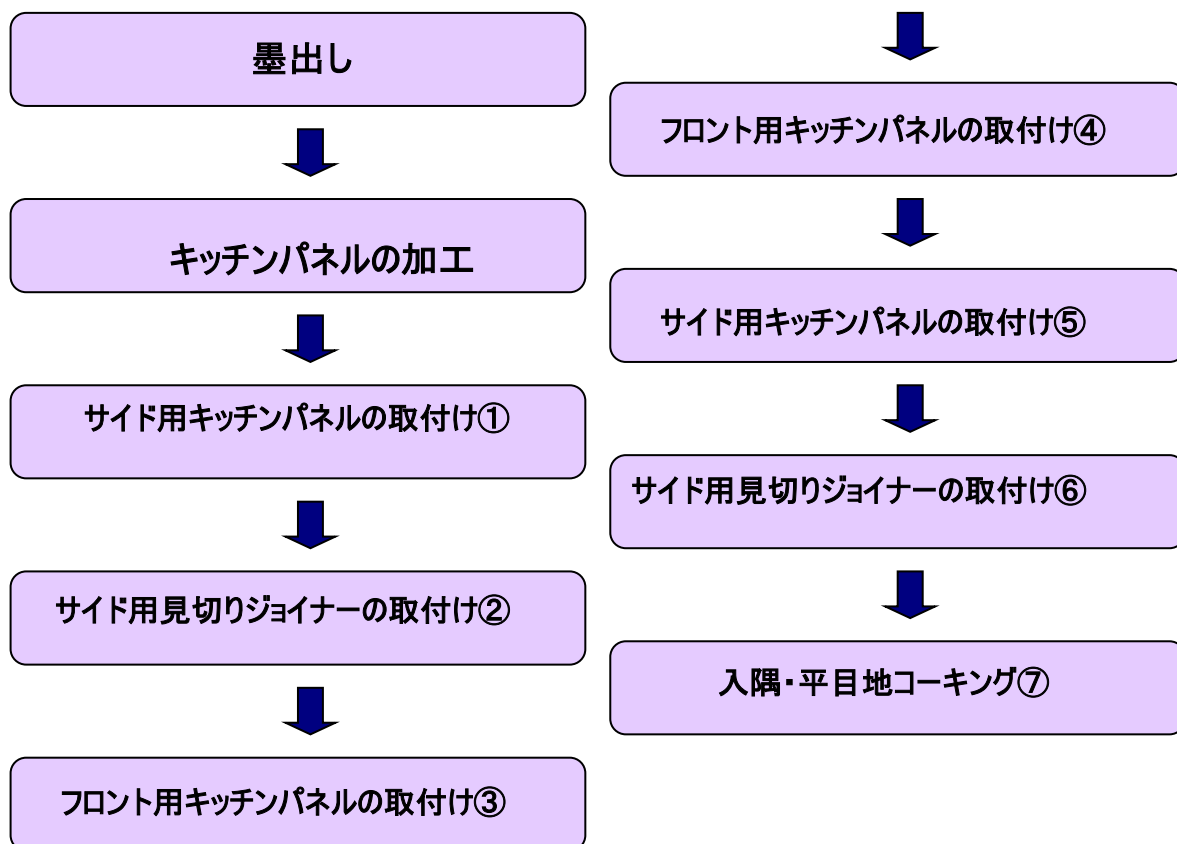
◆その他副資材

使用材料	使用量
両面テープ 10m	1巻で3×8サイズ1枚の使用量が目安です。
接着剤 333ml	1本で3×8サイズ約1枚の使用量が目安です。
タッチアップ材	

[illegible]

■キッチンパネルの取付け①ーコーキング処理

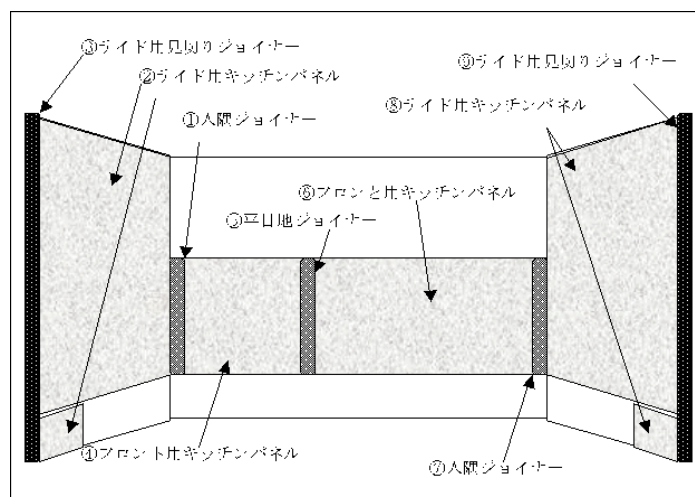
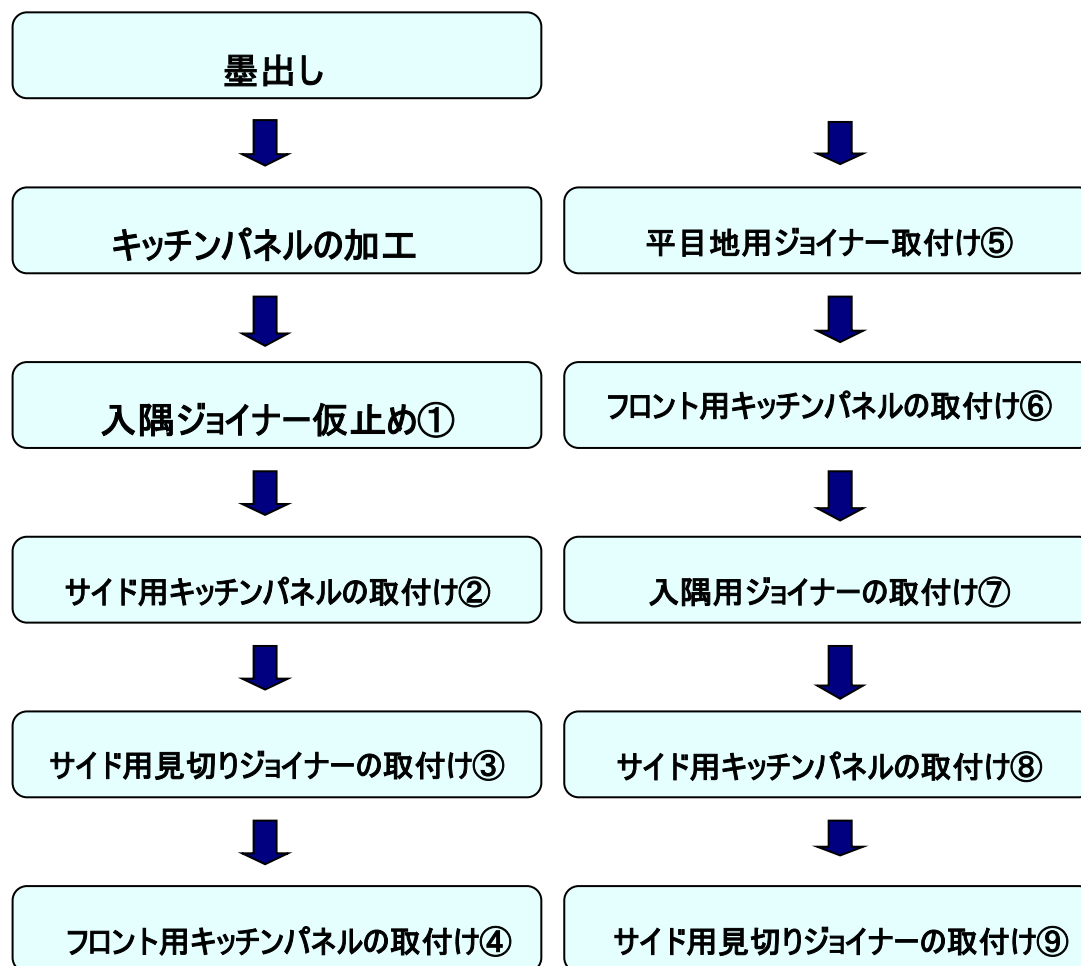
取付け例(入隅・平目地コーキング処理)



※この取付け例は、加熱器が左側に配置される場合です

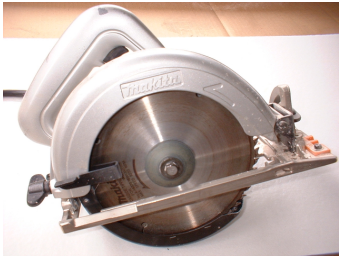
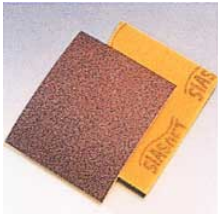
■キッチンパネルの取付け②ージョイナー処理

取付け例(入隅・平目地ジョイナー処理)



※この取付け例は、加熱器が左側に配置される場合です

● 必要工具類

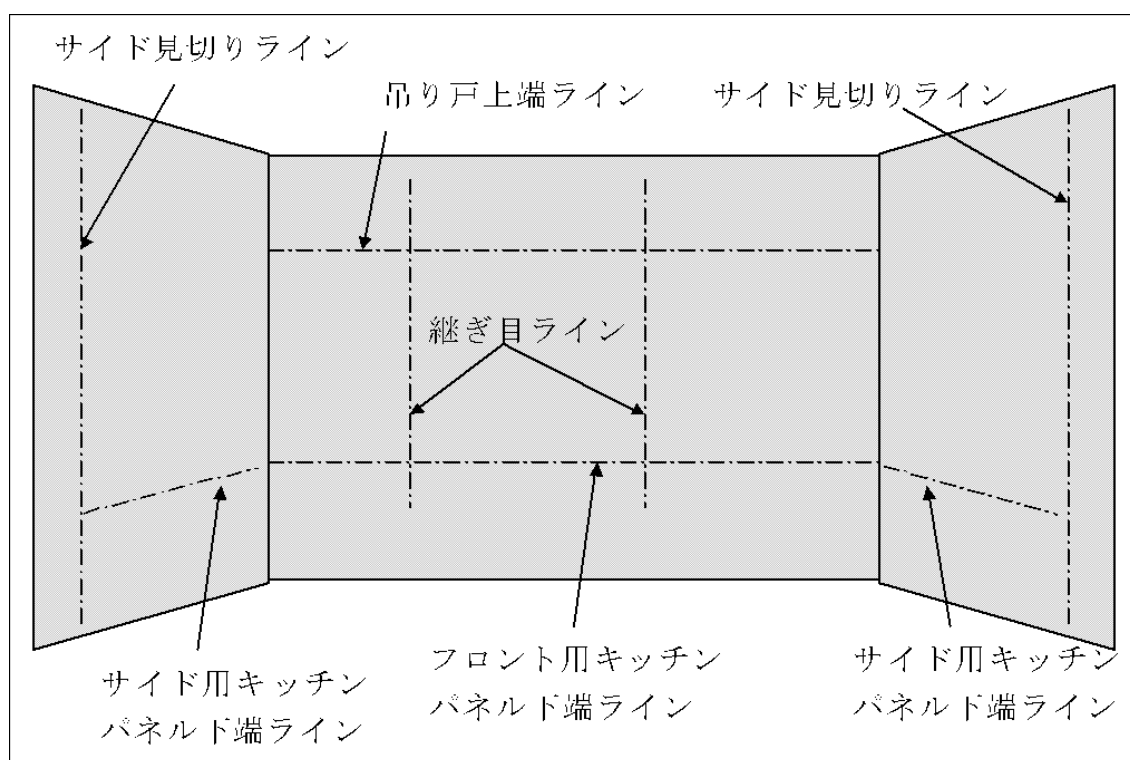
● コンベックス 	● クランプ×2本 
● 保護めがね 	● 防塵マスク 
● 丸のこ 	● 金のこ 
● 紙やすり (#100～#400) 	● ジグソー 

● 取付け詳細

1. 墨出し

○ キッチンパネル・見切り位置に墨出しします。

※必ず設置前に現場実測をし、仕上がり位置・継ぎ目位置を確認してください。



※この図は墨出しの一例です

2. キッチンパネルの加工①一切断

- ①作業に必要なスペースを確保し、作業に関係のない物は置かないようにしてください。
- ②キッチンパネルの下部に添え木を置いて、化粧面を下にして設置してください。



- ③切断位置に合わせて墨出ししてください。
- ④墨出し位置に合わせてキッチンパネルに定規・当て木等を当て、クランプで固定してください。



⑤切り終わりは欠け防止のため、角材等を当ててください。



注意！

角材を当てないと、切り終わりが欠ける場合があります。

⑥丸のこをしっかり持ちながら、一定の速度で当て木に添って切断してください。

※超硬チップソーの使用をお奨めします。



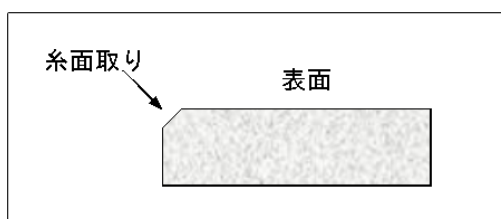
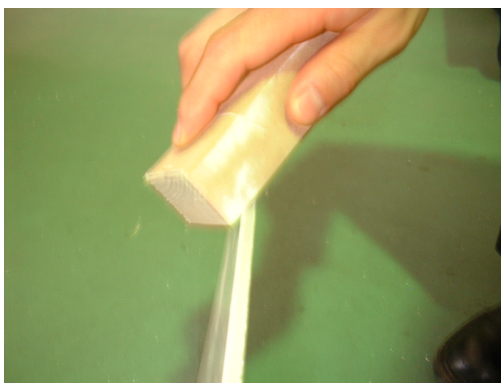
注意！

切断の際は粉塵が飛びますので、保護めがね・防塵マスクを使用してください。

3. キッチンパネルの加工②一面取り

- 図のように、切断面をサンドペーパーで全周を軽く面取りしてください。

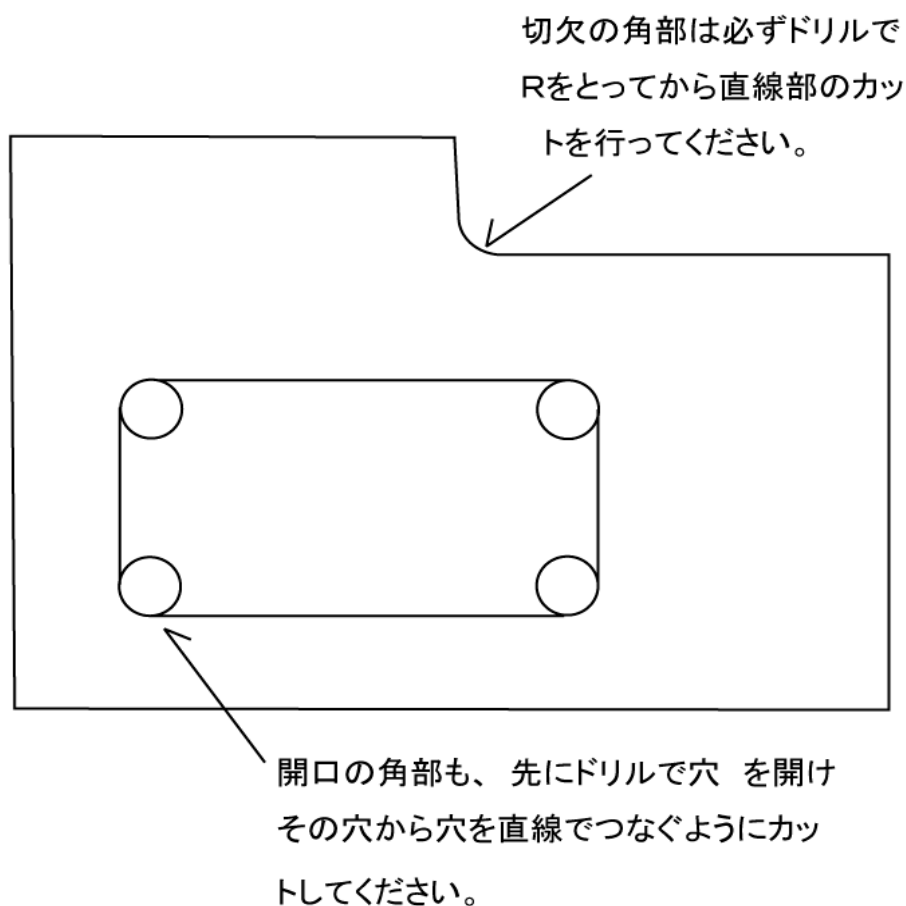
(紙やすりは＃100～＃400)



4. キッチンパネルの加工③ー穴加工

開口部は、四隅にドリルで穴を開け、ジグソー又は金のかで
穴加工して下さい。開口が大きい場合は(150mm 角以上)、
キッチンパネルを分割して施工して下さい。

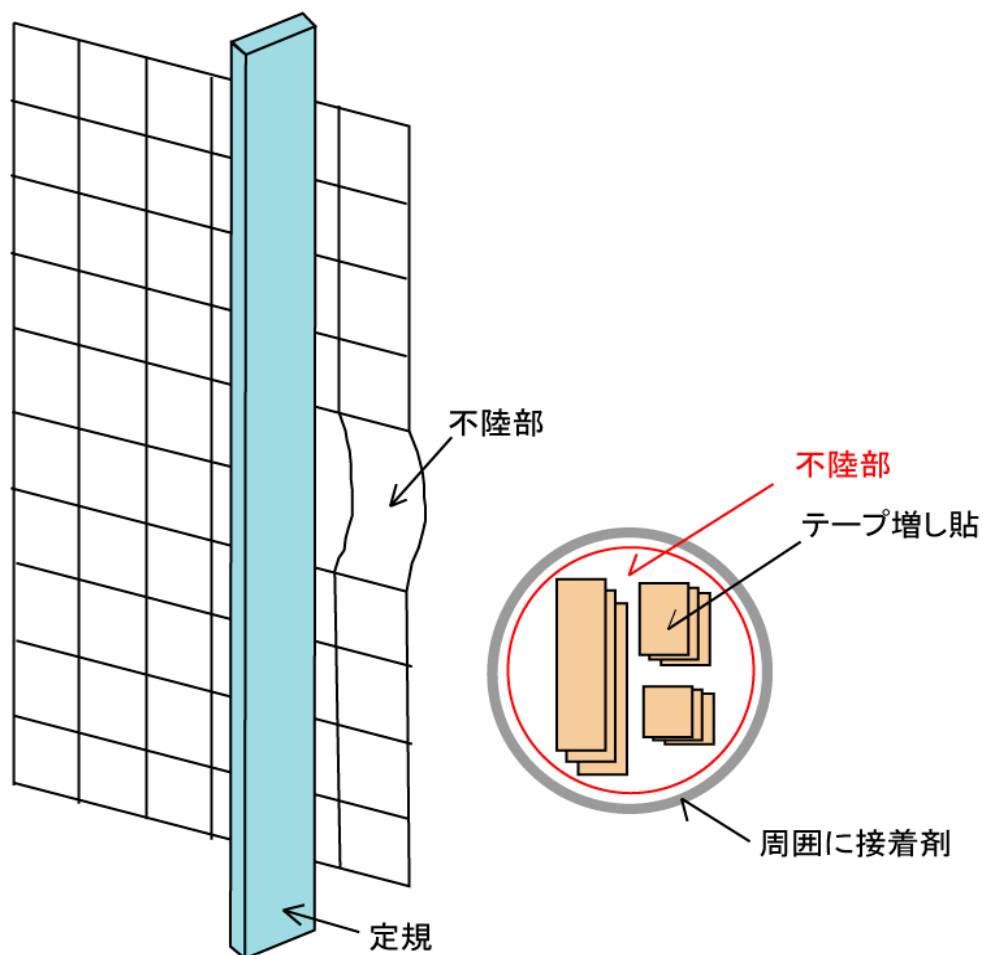
小さな加工は、ドリルで連続的に穴開けをして打ち抜き、
やすりで仕上げて下さい。角部の R は 6R 以上とって下さい。



5. 下地の不陸の確認

○ 下地の不陸の測定をしてください。

● 定規・下げ振りを使ってください。



○ 不陸部にはその凹凸に合わせ、テープの増し張りを
行い、周りには接着剤を塗布してください。

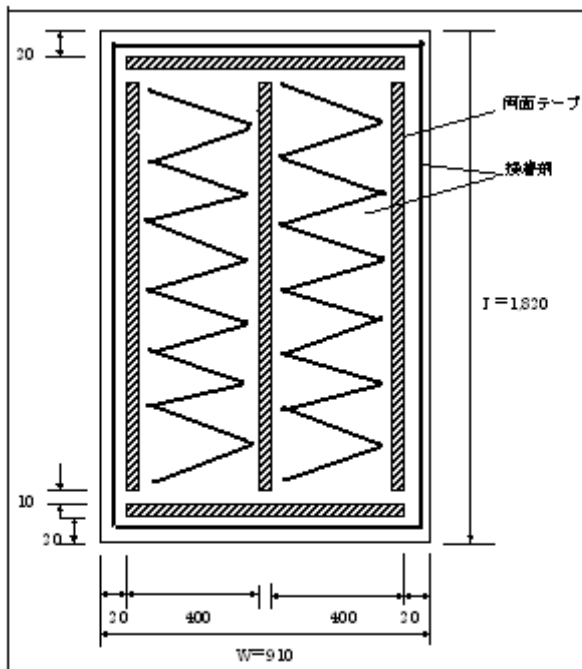
6. キッチンパネルの取付け

- 下地は不陸のないように仕上げてください。
- キッチンパネルの裏面の下地接着面のほこり・汚れを除去してください。
- 裏面に両面テープをピッチ 400mm 以下となるように貼り付けてください。
- 接着剤は両面テープ間及び、パネルの周囲に塗布してください。

※注意：指定の両面テープ・接着剤を使用してください。

両面テープ：ニコピタテープ・TM テープ R1、

接着剤：ニコピタ・MPX-1

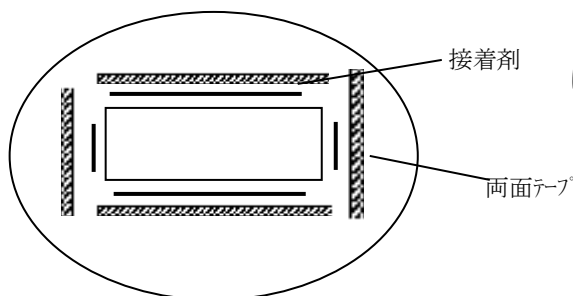


両面テープ、接着剤使用例（単位：mm）

注意！

- コーキング・接着剤使用の際は、十分に換気をしてください。
- アルミジョイナーは、加熱機器から 150mm 以上離してください。

●コンセントなどの穴あけ部



コンセントなどの穴あけ部の周囲は接着剤・両面テープをして下さい。

7. キッチンパネル施工後のチェック項目

- コーキングの打残はないか。
- アルミ・ジョイナーから、コーキングがはみ出していないか。
- キッチンパネルが壁から浮かず、密着して設置されているか。

※ 商品改良のため、予告なしに仕様を変更することがありますがご了承ください。
※ この施工マニュアルは、切断方法の一例を示したものです。切断方法の詳細に関しては、各現場の判断にて行ってください。切断時の事故に関しては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。